

神奈川県立横浜ひなたやま支援学校



平成 25 年 4 月に横浜市瀬谷区に開校した、知的障害の生徒を対象とした高等部単独の県立特別支援学校です。平成 29 年 3 月に第 2 期生 55 名が卒業しました。生徒は主に瀬谷区、泉区の他戸塚区、大和市、藤沢市、綾瀬市等から通学しており、3 年生 41 名、2 年生 45 名、1 年生 47 名、計 133 名が在籍しています。『自己実現する人を学校・家庭・地域で支え、育む』ことが私達の教育理念です。



もともと小学校だった校舎を改装・リニューアルしました。給食もあります。

マスコットキャラクター



教育課程について

本校では、一人ひとりのニーズに応じた教育を行い、生徒の持つ可能性を最大限に伸ばすことを大切に考え、4 つのスキル（人間関係形成スキル・日常生活スキル・社会生活スキル・余暇活用スキル）を獲得していくことを目標に教育課程を編成しています。

体育・体力づくり



筋力、体力、柔軟性などの基礎的な運動能力の向上を目指し、ルールや決まりを守る姿勢を身につけます。

職業・社会生活



社会人としてのマナーを学び、働くことの大切さを理解します。また、企業の方などを講師に迎え、仕事をすることで求められるものを学びます。

チャレンジタイム I・II



漢字、計算、PC など自分の得意なことや苦戦していることに挑戦し、余暇スキル、社会活動スキル、選ぶ・考える活動を充実させます。

部活動



生涯にわたる豊かな余暇活動のきっかけづくりとして、スポーツや文化活動を楽しみながら、仲間と余暇の充実を図ります。

作業学習について

教育課程の一環として作業学習の時間を設けています。作業ユニットは、「ハウスワークユニット(クリーニングなど)」、「フードサービスユニット(パン製造販売など)」、「ビルメンテナンスユニット(屋内清掃など)」、「オフィスサービスユニット(印刷・製本など)」、「グリーンサービスユニット(屋外清掃・農園芸など)」の5つを用意しています。

ハウスワークユニット



洗濯、アイロン、たたみ等のクリーニング作業、ベルマークや牛乳パック・ペットボトルキャップ、インクリサイクル作業を中心に仕事に必要な態度や気持ちを育てます。

フードサービスユニット



製菓・製パン等を手立てとして、問題解決能力や社会人として必要な態度やマナーを身につけることを目指しています。

ビルメンテナンスユニット



道具の扱い方や清掃方法を身につけながら、仕事に必要なルール、マナーを意識できることを目指しています。

オフィスサービスユニット



印刷・製本・印押し・名刺作成等、校内外からの受注作業を通して、「お客様により良いものを」という働く意欲や責任感を育てていきます。

グリーンサービスユニット



近隣農家の手伝いや、校外清掃などの環境整備を通して、どんなことにも意欲や責任感を持って取り組めるようになることを目指しています。

卒業生の進路について

日々の学習や校外の実習で経験を積み、面談などを経て進路を決定します。卒業後は、企業で働く人や、地域の障害福祉サービスを利用して日中活動支援・就労支援事業所へ通う人、また職業訓練校で就労をめざす人がいます。

神奈川県立横浜ひなたやま支援学校

〒246-0034 横浜市瀬谷区南瀬谷2-20 電話：045-300-5611(代表)・5615(連携支援グループ直通)